

事務事業名		東北高等学校駅伝競走大会運営事業			<input type="checkbox"/> 実施計画掲載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画掲載事業					
政策体系	政策名	06 豊かな心を育む人づくりの推進			事業期間		予算科目					
	施策名	29 生涯スポーツの振興					<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 S48 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	会計	款	項	目	事業
	基本事業名	01 スポーツ・レクリエーション活動の振興						01	10	06	01	04
根拠法令												
所属	部課名	教育委員会事務局生涯学習課			事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) ・東北高体連の主催行事で、隔年11月に開催され、各県代表の高校男女チームが競技する大会。大船渡市は、これまで会場としてほぼ隔年で高体連より選定されてきた。 ・市の事務は、主催団体の一員として大会実行委員会(事務局:大船渡市体育協会)への参加、コース設定に係る警察折衝、実行委員会事務局の運営補助、当日の大会運営全般に携わる。 ・事業費は大会実行委員会への補助金である。							
	係名	体育振興係	電話	27-3111								
			内線	275	全体計画(期間限定複数年度のみ) 総投入量(千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0							

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)	前年度実績(前年度に行った主な活動)	名称	単位
	東北高等学校駅伝競走大会、東北高等学校女子駅伝競走大会の開催	ア 実行委員会開催回数	回
	今年度計画(今年度に計画している主な活動)	イ	
	なし	ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	東北6県高校駅伝各地区予選会上位の男女チーム	対象指標(対象の大きさを表す指標)	
		名称	単位
		カ 参加チーム数	校
		キ	
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	競技力の向上が図られる。	成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		サ 参加者人数	人
		シ	
		ス	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)	スポーツ・レクリエーションが活発に行われる。		

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	財源内訳	年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)
			単位						
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	1,000	1,000	0	1,005	0	1,113
		事業費計(A)	千円	1,000	1,000	0	1,005	0	1,113
人件費	正規職員従事人数	人	7	2	0	2	0	2	
	延べ業務時間	時間	840	240	0	240	0	240	
	人件費計(B)	千円	3,360	960	0	960	0	960	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	4,360	1,960	0	1,965	0	2,073	
	活動指標	ア	回	2	2		2		2
対象指標	カ	校	53	56		56		54	
	キ								
	ク								
成果指標	サ	人	523	551		596		531	
	シ								
	ス								

事務事業ID	1010	事務事業名	東北高等学校駅伝競走大会運営事業
--------	------	-------	------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 昭和48年の第9回から大船渡市を会場としているが、それ以降、東北高等学校体育連盟陸上競技専門部等からの要請により隔年で開催されている。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 平成18年度からの指定管理者制度の導入に伴い、本大会の運営を指定管理業務とし、その受託者である大船渡市体育協会が大会事務局業務を行った。東日本大震災により、大会のコースとなっている大船渡市公認マラソンコースが被災した。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 実行委員会から、11月第2木曜日の開催が通例となっているが、平日であるために協議役員の動員が困難であることから、土曜又は日曜の開催が望ましい旨の意見がある。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] 陸上競技(駅伝)の普及・振興を図ることによって、スポーツ・レクリエーション活動の振興に寄与している。
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] 各県代表校が参加する大会であり、競技会運営に携わったり、沿道で応援に参加する機会に接することにより、スポーツ・レクリエーション活動の振興につながる。選手や大会関係者、保護者が多数来訪し、数日にわたり滞在することから、市の活性化やイメージアップにつながるものとなっている。
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] 東北地区高体連が主催する大会であり、出場チームと大会目的はあらかじめ定められている。
有効性 評価	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] 大会の実施自体が競技力向上という成果を目的としたものであることから、向上余地はない。
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] 東北大会レベル競技運営に参加する機会と、観戦する機会が失われ、スポーツの振興にとって大きなマイナスとなる。大会の開催による来訪者が失われ、その分市の活性化やイメージアップ効果が減少する。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] 大会の性質上、他事業との統廃合・連携はできない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 競技役員は陸上競技関係者がボランティアで行っている。今以上の事業費削減は、他の大会と比較してサービスが低下することとなり、困難である。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 陸上競技関係者や体育協会加盟単位協会がボランティアにより競技運営がなされていることに加え、事務局を指定管理により体育協会に委託していることから、これ以上の人件費削減は困難である。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] 参加校から参加料を徴収しており、受益者負担は公平・公正なものとなっている。

事務事業ID	1010	事務事業名	東北高等学校駅伝競走大会運営事業
--------	------	-------	------------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
<table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>平成18年度から指定管理者制度の導入に伴い、市体育協会が大会事務局を担っており、概ね順調に事業運営がなされている。</p>										
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																					
<p><input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 隔年開催であり、平成23年度は他の自治体での開催となっている。</p>		<p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							
<p>東日本大震災で陸上公認コースが被災しており、現状での開催は困難との認識のもと、平成24年度の開催地は秋田市となった。東北地区高体連からは、平成26年度の大船渡開催について打診されているが、開催するためには平成25年度中にコースとなる道路の整備と陸上公認コース指定を受けなければならない。</p>																							

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	(職名) 原則として施策の主管課長 生涯学習課長
-------	-----------------------------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																						
<p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
(2) 2次評価者としての評価結果	(3) 評価結果の根拠と理由																					
<table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>適切な事務事業執行がなされている。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)	(5) 改革・改善による期待成果																					
<p><input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 隔年開催であり、平成23年度は他の自治体での開催となっている。</p>	<p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
